

# こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO  
NEWS

2009.7.1 NO.207 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1  
http://www.kodomo-no-shiro.jp

## おなかのすいた パンダ

パンダが、おいしそうなたけをみつつけてきました。  
「うちへかえって、ごはんをしよう」  
サラサラ、サラサラ、たけをかじっているところを  
こぞるたちが、かけてきて  
「ちやうどよかった。ありがとこと  
たけをきれいに、かざりつけて  
たなはたのかざりたけを、つくってしまいました。  
パンダは、あつとつまでのでまことど  
どうすることもできなくて  
サラサラ、サラサラ、かざりたけをながめていて  
おなかかグーとなりました。

それから、こぞるたちが  
「きのほりがじょうすになりたたい」  
「じゃがいもがすきになれますように」  
「ゆづえんちにすみたいですよ」と  
たんきくに、ねがいごとをかきはじめて  
パンダも、おなかをグーグーさせながら  
「おいしいたけが、みつかりますように」と  
たんきくに、おながいして  
もういちど  
おいしそうなたけを、さがしにいきました。  
(さんごうき まさのぶ/えいさき けいこ)



## 〔こどもの城〕の女性ボランティア 子どもたちの 〈あそび〉を支える



〔こどもの城〕にはたくさんの「遊びのボランティア」がいます。子どもたちが人とふれあいを感じながら、豊かに楽しく遊べるように、スタッフといっしょに活動しています。大学生や社会人を中心とした「青年ボランティア」、人生経験の豊かな「女性ボランティア」の2つのグループに大きく分けられ、あ

わせて約300人が仕事や学業、主婦業のあいまにボランティア活動をしています。今月は、平日を中心に活動している「女性ボランティア」を紹介します。約80人が活動しています。

### 「女性ボランティア」の活動のかたちはさまざま

「女性ボランティア」の活動のかたちはさまざま。「紙芝居」「女性人形劇」「影絵」「おりがみあそび広場」「みんなの楽器屋さん」「絵本であそぼっ」「みかんちゃんズのおバオバサンバ」のように、「女性ボランティア」が中心となって、子どもたちとふれあう〈遊びのプログラム〉を行うグループ、「布おもちゃ」のようにプレイホールの幼児コーナーに置いてある「だき人形」作りなど子どもたちの〈あそび〉の環境を整える活動をしている

ボランティアオフィスで、手分けしてイベントの準備。定期的集まって、活動の進めかたなども話し合っています。

**「布おもちゃ」** (第1・3金曜日10:30~15:00/ボランティアオフィス)。プレイホールにある「布おもちゃ」などを作っています。子どもたちが楽しく、安全に遊べるように、サポートしています。



**「おりがみあそび広場」** (木曜日14:30~15:30/プレイホール)。準備をはじめると、子どもたちが集まってきました。どんな折り紙を取り上げるか、みんなが相談して決めています。

グループもあります。さらに、「青年ボランティア」といっしょに〈遊びのプログラム〉に参加する「女性ボランティア」、〔こどもの城〕のプログラム——「保育活動」「赤ちゃんサロン」などの運営を手伝う「女性ボランティア」もいます。

黄色のトレーナーや白のポロシャツを着た「女性ボランティア」は、遊びに来る子どもたちにとっては「おばあちゃん」の世代かもしれませんが、人のぬくもり、人とふれあいながら遊ぶことの楽しさを伝えてくれる存在になっています。

※11月に「女性ボランティア講習会」を開催します。詳しくは、企画研修部 (03-3797-5675) へ。



**「みかんちゃんズのおバオバサンバ」** (金曜日15:00~15:30/音楽ロビー)。サンバのリズムにあわせて体を動かし、元気いっぱい音楽遊びを楽しみます。

親子でのもりりごす「パフパフベビータウン」(09年5月)。牛乳パックを利用した手作りのおもちゃなど、女性ボランティアならではのアイデアを生かしました。女性ボランティアが中心となって企画運営するプログラムもあります。



**「絵本であそぼっ」** (金曜日14:30~15:00/Aスタジオ)。フローリングの静かな部屋で絵本を楽しみます。女性ボランティアおすすめの絵本です。



**「みんなの楽器屋さん」** (木曜日15:30~16:00/音楽ロビー)。音楽スタッフといっしょに、「楽器」とおとして、子どもたちとふれあいます。



**「みんなのこここ広場」** (水曜日15:00~15:30/プレイホール) では、「女性人形劇」「影絵」「紙芝居」のグループが、こうたいで公演しています。グループごとに練習日を決めて活動。影絵や人形劇で使う人形などは、メンバーが手作りしたもの。みんなが知っている歌にあわせて影絵など、さまざまに工夫をこらしたプログラム。子どもたちとのふれあいをたいせつにしています。



## こどもの城 あそぼ〜けしんど @夏休み



**2009夏休み特別期間**  
7月18日(土)~8月31日(月)

夏休み特別期間に限り、20人以上の団体は入場料が半額になります！

観覧時間 10:00~17:30 ※入場は17:00まで  
観覧中は団体観覧です。8月1~3日は団体観覧ができません。  
入場料 自由席 400円(小学生以上) 500円(小学生未満) ※おとな500円

7月18日(土) 15:00開演  
7月19日(日) 10:00開演

トキドキキッズキッズ 1,500円  
わくわくはあそび 1,800円

こどもの城  
http://www.kodomo-no-shiro.jp

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE FUJITSU

## 夢をかたちに

私たちはいつだって、未来に向かってすすんでいます。  
だからいま、未来に向けてついています。  
自由と安心に満ちたITサービスと、心をつなげるネットワーク。  
そして、美しい地球を守っていく仕組み。すべての夢、かたちにするために。  
富士通は、挑みつづけます。



### わくドキ キャンペーン

ドドキバス(こども用) 1,500円、わくわくバス(おとな用) 1,800円は、キャンペーン期間中(7月11日～8月31日)、何回でも使えるお得な「優待バス」。期間中5回利用することに、秋から使

える(こどもの城) 入館招待券1枚をプレゼントします。7月11日から発売します。

夏休み特別期間(7月18日～8月31日)に限り、20人以上の団体は、入館料が半額になります。

子どもの福祉や教育に携わっている大人を対象に

## 8月24日に「三味線ワークショップ」

基礎的な知識・演奏方法から子どもへの指導方法まで

小学校教員、児童厚生員など子どもの福祉や教育に携わっている大人を対象とする「三味線ワークショップ」を8月24日に開催します。10～13時、14～17時の2コースで、各回の定員は10人。講師は、[こどもの城]の三味線講座で指導にあたる、東音秀島いづみさん。

基礎的な知識から演奏方法、そして子どもへの指導方法までを、実際に三味線を手にして体験しながら学びます。楽器等は[こどもの城]で用意します。

日本の伝統的な楽器の一つである「三味線」——和楽器などが学校などで取り入れられるようになっていますが、実際には楽器の取り扱い方から指導方法まで、どのようにすればよいか悩まれている人が多いと思います。長年にわたって子どもたちに三味線の指導をしてきた、長岡東音会の東音秀島いづみさんを囲んで、楽器各部の名称、調弦や演奏方法などの基本的なことから説明を受けた後、小学校の教科書に載っている曲を練習して、全員で合奏します。

三味線という和楽器を体験してもらった後に、子ども向けワークショップのようすを記録したビデオを見

ながら、指導方法の実際を紹介。質疑応答等を行います。

「三味線ワークショップ」の受講費は3,500円。定員は各回10人。会場は研修室。7月4日から先着順

あそびdayキャンプ～2009夏～ 8月29・30日/小1～4/各日20人

### 集まれ!ちびっこ海賊団～リット海への大冒険～

子どもたちがチャレンジするゲームを企画・運営

夏休みの一日を新しく出会った仲間といっしょに楽しむ「あそびday キャンプ」。8月29・30日(10時30分～16時30分)に、L.I.T.(Leader in Training)の高橋生と一緒「集まれ!ちびっこ海賊団～リット海への大冒険～」を行います。対象は、小1～4、各日定員20人。参加費1,000円(こどもの城入館料が別途必要)。

「リット海への大冒険」は、[こどもの城]に遊びに来る子どもたちのためにL.I.T.が企画・運営する「遊びのプログラム」。「あそびday キャンプ」に参加する小学生には、「リット海」に遊びに来た子どもたちがチャレンジするゲームを運営してもらいます。「ちびっこ海賊」の仲間になって、みんなで話し

合ってゲームの内容や遊び方などを考えます。

参加受け付けは、7月19日の12時から。電話で先着順に(兄弟・姉妹をのぞき、1回線につき1人)受け付けます。お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部(03-3797-5675)まで。

お問い合わせは音楽事業部(03-3797-5663)まで。

ファミリーアドベンチャー2009

8月2日に奥多摩の川原で「川遊びアドベンチャー～思いっきり川遊び」

7月7日正午から電話で先着順に受け付け

身近な自然のなかで楽しむ「ファミリーアドベンチャー」。夏の盛り8月2日には、多摩川の支流、秋川の川原(東京都あきるの市・伊奈キャンプ場)で、川遊びを楽しむ「川遊びアドベンチャー～思いっきり川遊び～」を行います。緑の山肌が開かれた川には、生きものがいっぱい。水着に着替えて川に入り泳いだり、魚を網ですくうこともできます。午後は「ウォーターゲーム」。川の自然を生かして、家族全員が楽しめるプログラムです。夏休みの一日を奥多摩の自然のなかで過ごします。「川遊びアドベンチャー」の概要は下記のとおりです。□日時□8月2日。11時にJR五日

ジャンベの世界的な演奏家、ママディ・ケイタとテツ&トモが贈る

### 夏休みワクワク音楽体験「100人ジャンベアンサンブル」

7月31日～8月5日に青山円形劇場

ジャンベの世界的な演奏家、ママディ・ケイタとテツ&トモが贈る、夏休みワクワク音楽体験「100人ジャンベアンサンブル」が、7月31日～8月5日に青山円形劇場で行われます。プロの演奏家と一緒に、用意された100台のジャンベ(太鼓)を参加者全員で演奏するアンサンブル。親子はもちろん、初心者もシニアも大歓迎。一人ひとりが主役の、コンサート気分が味わえるとおきのイベントです。

Aプログラムが「テツトモのなんぞでらう～?」(7月31日16時、8月1～5日11時・14時30分)、Bプログラムが「ジャンベの神様ママディさんといっしょに演奏しよう!」(7月31日11時・13時・14時30分、8月1～5日13時・16時)。約50分のプログラム。チケット(前売・予約・当日共)小・中学生1,700円。一般2,200円。ジャンベをマスターしたい人のための「スペシャルプログラム」も7月30日～8月4日に青山円形劇場で開催されます。

ウェブサイト(www.100djemb.com)で、予約・プログラム紹介動画を見ることができます。お問い合わせはジャンベアンサンブル事務局(03-3562-0237)へ。



ママディ・ケイタ(左)とテツ&トモ(右)

### 第8回 東京国際和太鼓コンテスト

### 組太鼓 青少年10組、一般10組 大太鼓10組が一次審査を通過

8月29・30日に青山劇場で本選

TAIKO JAPAN 2009「第8回東京国際和太鼓コンテスト(本選)」が8月29・30日に青山劇場で行われます。このほど、ビデオによる一次審査が行われ、各部門の本選出場者が決まりました(出場者は下記のとおり。敬称略・演奏順)。

本選は、29日が組太鼓青少年の部(13時開始)、30日が大太鼓の部(11時30分開始)、組太鼓一般の部(15時15分開始)。観覧料は各日とも大人2,500円、子ども(中学生

以下、3歳以下の同伴は別途料金)1,000円。

【組太鼓青少年の部】

創作和太鼓集団 打鼓音ジュニア(神奈川県) / とどろき 結太鼓(高知県) / 川越ふじ太鼓(埼玉県) / 四季(神奈川県) / 山木屋太鼓 鼓鼓(福岡県) / 転輪太鼓 風雲児 風組(愛知県) / 土佐和太鼓文化研究所「一響館」侍(高知県) / 大府太鼓 一会(愛知県) / 北つ子太鼓(高知県) / 大和太鼓保存会 鼓天童子(佐賀県)

【大太鼓の部】

久高徹也(長野県) / 王慶齡(台湾) / 内海いっこう(兵庫県) / 塚本鷹(東京都) / 長谷川準(大分県) / 伊勢竜二(福井県) / 瀧谷巴人(東京都) / 山本将史(岡山県) / 南昌哉(大阪府) / 西野貴人(京都府)

【組太鼓一般の部】

鼓恋者(東京都) / 讃岐国分寺太鼓保存会 奏一KANADE(香川県) / 県立岐阜総合学園太鼓部 源一はじめ(岐阜県) / 同「風龍」(岐阜県) / 善通寺龍神太鼓 響宇山組「刃」(香川県) / 喜連川公方太鼓(熊本県) / のさか太鼓(千葉県) / 鬼島太鼓(長野県) / 鼓摩の会 和太鼓 和樂(山梨県) / 山木屋太鼓 山猿(福岡県)

念コンサート～

▽7月7・8日▽6,000円 (間) 03-3481-3571

●\*pnish\*on vol.7

▽7月11～18日▽4,500円 (間) 0570-00-3337

●初台子どもミュージカル第4回公演 ミュージカル「ロビンソン・ロビンソン」

▽7月20日▽2,000円(当日=2,500円) (間) 03-5304-8146

●月猫えほん音楽会2009

▽7月23～26日▽入場無料(応募制招待)

●夏休みわくわく音楽体験「100人ジャンベアンサンブル」

▽7月30日～8月5日▽小・中学生=1,700円、一般=2,200円(間) 03-3562-0237

## こどもの城となかまたち

平成21年度第1回「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」が、6月10・11日に、全国から31人が参加して開かれました。テーマは「遊びの専門技術～手技を楽しもう!」。日常のさまざまな活動の場面で活用できる「手技」、新しい遊びのプログラムとして楽しめる「手技」などを、実践的に学びました。「手技」のコツを教わって、繰り返し練習しながら実技を身につけようという講習になりました。

「身近なモノをつかって手品で遊ぼう!」(講師=小学館レクリエーションリーダーズクラブ代表 岩田勉さん)では、コイン、ハンカチ、紙テープ(ひも)など、身近にあるものを使った手品を教わ



4人1組で縄を回しながら、縄をとぶ「技」にチャレンジ。

## 全国から31人が参加して実技指導講習会開く

### コツを教わり、繰り返し練習

手品、ジャグリング、ダブルダッチ、手遊び

りました。あれ??とったり、不思議に感じたりすることで、子どもたちは興味をもちます。日常の児童館活動のなかで、さまざまに応用できる「手技」の一つです。「手品は「だましのテクニック」。ポイントは演じる人の目線(目の動き)。タネのあるほうを見てはだめ。同じものを3回も4回も繰り返すのもだめ」と、鏡の前などで何回も繰り返し練習することが大切だと話しました。

大道芸でおなじみの「ジャグリング」。かんたんに真似できそうにありません。「ジャグリングで遊ぼう!だれもが気軽にパフォーマンス」(講師=ジャグリングパフォーマンス・ミュージシャン 坂口勝さん)では、「ジャグリング」を幅広く考えて、パントマイムや音楽遊び、手品など、自分ができる

ものを自由に組み込んで楽しくパフォーマンスする方法を提案。お手玉(3つ玉)のコツや練習方法、2つのスプーンを使ってカスタネットのように演奏する方法などを練習しました。

「長縄あそびからダブルダッチへ

最後には応用編として、4人1組になって、縄を回しながら、別の人が回す縄をとぶ、という技にもチャレンジしました。1組の縄が下にくるときに、半周するように縄を回します。タイミングをみはからって2組が1列に並び、内側の人が互いに他の組が回す縄をとぶという技です。30分ほどの練習で、何組かはとべるようになりました。

「心もほぐれる表現の世界～徹底的に手あそび!」(人形劇団コロント 荒木文子さん)では、30種類を超える手遊びを繰り返し練習。地域によって言葉や動作が違うものも、参加者の声を聞いて採用するなど、徹底的に手遊びを学びました。

「体で覚える研修で実際にすぐ現場で使えそうなのばかりで勉強になった」「自分のなかの「あそびゴコロ」を刺激するよい機会になった」「どれもこれも、取り入れていきたいと思うのばかりで、大変うれしい」などの感想が参加者から寄せられました。

6月には水元公園(葛飾区)でザリガニ釣りにチャレンジ

2009年の「ファミリーアドベンチャー」第1弾は「パークアドベンチャー～なつかしのザリガニ釣りに挑戦!!」。当初予定した5月24日が悪天候のため延期され、6月7日に開催されました。当日は天候にも恵まれ、15家

族44人が参加。水元公園(東京都葛飾区)でザリガニ釣りを楽しみました。(写真)

2日は、保育の現場で生かせる実践的な研修。午前が、高橋保子村山中藤保育園理事長による「むずかしい親との対応～対個別保護者とのコミュニケーション」。午後は、田嶋茂典愛知県児童総合センター顧問ほかによる「なんだかうれしい!つながるあそび～愛知県児童総合センターの活動から」。

保育セミナーの受講料は13,000円、定員80人。先着順に受け付けています。お申し込み・お問い合わせは、保育研究開発部へ。電話03-3797-5669、ファクス03-3797-5551。

おはなし人形広場

レイホール15時～ 人形劇による公演。演じる人の息づかいが伝わってくる「生の人形劇」を親子で。月1～2回、日曜日に開催。\*8月はお休み

7月12日 人形劇 木くづの木「うしとこえる」ほか

「こどもの城子育て支援講習会」に75人が参加

第13回こどもの城子育て支援講習会「最新の小児保健の基礎と実際～心とからだの健康0.1.2歳児」が全国から75人が参加して5月31日に研修室で開かれました。「赤ちゃんサロン」などの実践をふまえて、より多くの人に子育て支援への理解を深めてもらうのがねらい。小児科医師、保健師、管理栄養士、臨床心理士がそれぞれの立場から0.1.2歳児の心とからだの特徴について分かりやすく説明。特徴を理解したうえで、どのように対応していけばよいか考えました。

こどもの城小児保健部講師の巷野悟郎医師は、「子育て」についてお母さんに聞くと、かなりの人が大変だと答える反面、ほとんどの人が楽しんで回答する。子育てが大変だけれど楽しいー楽しい部分が大きくなるように「応援」していくことが大切ではないかと、話したのち、0.1.2歳児の心とからだの特徴について講義しました。

【線と色の即興詩】「点」(Norman McLaren監督) / 「砂の城」(Co Hoedeman監督)

【四重奏】(Judith Klein監督) / 「トロ・ミー・ア・ソング」(Francine Desbiers監督)

【おもしろビデオ館】金曜日15時30分～4時 Bスタジオ

親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。

【楽しいミュージカル特集】7月3日: ロンドンのマドリニス 10日: マイク・マリガンと スチーム・ショベル 17日: ワニのラルがやってきた

【ななよし映像広場】スクリーンに映し出された「映像」とふれあひながら観じます。0～3歳児親子対象。7月10日13時30分～14時 Bスタジオ

## 青山劇場

●PLAYZONE 2009「太陽からの手紙」

▽7月11日～8月9日▽8,500円 (間) 0180-993-700

●存野寿美礼ソロコンサート09「男と女」

▽8月18～24日▽S席=10,000円、A席=7,000円 (間) 06-6377-3800

●青山太鼓見聞録 太鼓進化論

▽8月28日▽S席=4,000円(当日=4,500円)、A席=3,500円(当日=4,000円) (間) 03-3797-5678

●第8回東京国際和太鼓コンテスト

▽8月29～30日▽大人=2,500円、中学生以下=1,000円 (間) 03-6910-2345

## 青山円形劇場

●庵☆トム「久女」

▽7月1～3日▽3,500円 (間) 070-5569-9650

●第24回こどもの城マティ・コンサート

▽7月5日▽入場無料(応募制招待)

●EPO [AQUA NOME] ～アルバム発売記

▽7月10日▽入場無料(応募制招待)

●EPO [AQUA NOME] ～アルバム発売記

▽7月10日▽入場無料(応募制招待)

●EPO [AQUA NOME] ～アルバム発売記

▽7月10日▽入場無料(応募制招待)

●EPO [AQUA NOME] ～アルバム発売記

▽7月10日▽入場無料(応募制招待)

●EPO [AQUA NOME] ～アルバム発売記

## インフォメーション

●アキコ・カンダ モダンダンス公演

▽8月6～8日▽5,250円 (間) 048-645-6551

●第17回キンダー・フィルム・フェスティバル

▽8月9～12日 (間) 03-3424-7474

●熊谷和徳+KAZ TAP COMPANY TAPPERS

RIOT volume II - 6 Days 6 Sense

▽8月18～23日▽6,600円 (間) 03-3498-9999

●「踊」コンサート「手紙～親愛なる子供たちへ」

▽8月24日▽5,000円 (間) 03-3479-2245

●ハル荒川デビューコンサート「こどもたちへ」

▽8月25日▽5,000円 (間) 03-3479-2245